

環境文教委員会

送付 2 1 - 6

九段中等教育学校校舎改修の早期実施に関する陳情について

受付年月日 平成 2 1 年 6 月 2 日

陳 情 者 〒101-0063 千代田区神田淡路町 1 - 1 1

九段中等教育学校保護者組織 (KUDAN P.A.)

会 長 佐 藤 広 志

陳 情 書

【趣旨】

平成 20 年 3 月末に東京都から譲渡を受けた旧九段高校の校舎につきまして、九段中等教育学校仕様への変更及び老朽化が進む箇所の安全確保の観点から大規模改修を予定いただいておりますが、計画通り平成 23 年 1 月に工事が完了するよう、基本・実施設計をはじめとした必要な作業・手続きを速やかに進めていただきたく、陳情を申し上げます。

九段中等教育学校では、その設立以来、施設環境面で満足な状態とは言えない状況が続いており、教職員・生徒の創意工夫や努力により、今まで何とかやってきています。

例えば、学校設立当初、旧九段高校内の特別教室の利用にあたり旧九段高校とうまく調整ができなかったことから、理科の実験などでは普通教室にて教師一人が教壇で実験を行い、それを生徒に示すことにより授業を行ったり、家庭科の調理実習ではそれを夏休みの宿題にして家庭で調理した料理の写真を提出させるなど、特別教室を使用する科目の授業に工夫が必要でした。そのため急遽旧富士見小学校校舎を利用し、特別教室として授業を行うようにはなりましたが、水道・ガスが使用できない状況の中、埃だらけの教室で小学生仕様の机・椅子を使用するといった状態であったため、普通教室とは違う場所が確保できただけで決して良好な環境とは言えない状態でした。

また、本校では、設立以来、旧九段高校の校舎との行き来には公道を歩行し信号を渡っています。移動にあたっては、生徒はホームルーム単位で集合をしてからの移動となるため、生徒の休み時間が短縮されることになり、また場合によっては授業時間が短縮されるケースも出ています。そのような状況に鑑み、生徒の安全面、及び授業時間や休み時間のロスをなくすためにも、信号を渡ることなく迅速かつ安全に移動できる方法を検討いただくよう、平成 19 年 6 月に本校保護者組織として教育委員会に対し要望書を提出させていただきました。

さらには、平成 20 年 7～8 月に実施されました旧九段高校校舎の調査でも明らかになりましたように、校舎そのものにつきましても老朽化がかなり進んでおります。特に、空調が有効に機能していないことの影響が大きく、夏・冬ともに学習には厳しい環境になっています。教室の窓も 15 センチ程度しか開けることができないため、夏場は特に厳しい状態になっており、一日も早い改善が望まれます。

以上のような現況下で計画されたこの度の大規模改修ですので、教職員、生徒、保護者すべてが一日も早い工事完了を望んでいます。教育委員会こども・教育部長殿及びこども総務課長殿にも、九段中等教育学校にお越しいただき、「平成 23 年 1 月工事完了、4 月使用開始」と言及いただきました。他校の生徒に比べさまざまな苦勞をしてきている生徒たちが、一日も早く教育環境の整った校舎にて授業を受けることができるように、計画通りの平成 23 年 1 月の工事完了に向けてご尽力を賜りますよう陳情申し上げます。

【陳情項目】

- ・九段中等教育学校大規模改修の基本・実施設計など必要な作業・手続きの速やかな実行
- ・計画通り平成 23 年 1 月に工事が完了するための諸手続きの速やかな実行

平成 21 年 6 月 2 日

千代田区議会議長
桜井ただし 殿